

卒業おめでとう

特集号

未来にはばたけ！

第二十四期卒業生へ

一年間を振り返って 印象に残る体育祭

昭和四十七年九月一日、三年生が高校生活から卒業に向かって羽擧げ日、楽しい・苦しい・悲しい思ひ出のあるこの最後の一年間を、一年生と共に振り返してみよう。

飛ぶ／走る／投げる／

校内クラスマッチ

六月一・二日、ハーネ・バスケット・ソフトボール、陸上、

剣道、柔道の六部目の競技で

クラス全員の協力で力と技を競

合った。一年生は五組、二

年生は一組と十組、三年生

は各クラスが皆全力を出し

り、自然とした試合を見えた。

テーマは「若高再発見」

期間の残った文化祭

九月十・十一日、第十二回文化祭が催された。テーマ「若高再発見」の下で、各文化クラブ

の七が参加した。特に、三の七の奥茶店は、文化祭に花を添えた感じで、しかも、金員が協力して働いたところによれば、よい思い出になった

ことだ。若高生が時間に困ったことなどは、文化祭を楽しむ心をもたらすものである。そこで、あの授業責任者

問題が、表面化したものや文化祭で、生は文化祭を楽しむ心を無くして忘れていたところによれば、文化祭が、教員の責任

問題で金・土曜日に行なわれたことを決して忘れてはならないものである。

九年生、見事、優勝!!

開幕の五十三回体育祭

九月十日、第十二回文化祭が開幕した。男子は男子

は、従来、土・日曜日に行なわれていた文化祭が、教員の責任

問題で金・土曜日に行なわれたことを決して忘れてはならないものである。

四年生、見事、優勝!!

開幕の五十三回体育祭

九月十日、第十二回文化祭が開幕した。男子は男子

